

乳酸菌・酢酸菌の生存戦略と産業利用

日時: 2014 年 12 月 5 日(金)10:00-17:40

会場: 日本大学・藤沢キャンパス(神奈川県藤沢市亀井野 1866) 講義棟大講義室

主催: 日本乳酸菌学会 酢酸菌研究会

協賛: 日本生物工学会微生物共生活用発酵工学研究部会

参加費: 会員 4000 円、非会員 5000 円、学生 無料(要学生証提示)

懇親会費: 一般 3000 円、学生 1000 円

10:10-11:00 「伝統発酵にみる微生物の共生と進化」

日本大学 森永 康

11:00-11:35 「酢酸菌利用の歴史と食文化」

味の素(株) 外内 尚人

11:35-12:10 「ヨーグルトを造る乳酸菌共生発酵研究の最近の知見」

明治大学 佐々木 泰子

12:10-14:10 昼食・ポスターセッション

14:10-15:00 「Genomic and metabolic features of high resistant acetic acid bacteria」

University of Geneva François Barja

15:00-15:35 「*Lactobacillus gasseri* CP2305 株と微生物・脳腸相関」

カルピス(株) 藤原 茂

15:45-16:20 「酢酸発酵における酢酸菌のストレス耐性機構について」

ミツカンホールディングス(株) 恵美須屋 廣昭

16:20-16:55 「CRISPR/Cas システム:微生物における新規機能とゲノム編集適用例」

京都大学 相川 知宏

16:55-17:30 「生物多様性条約とは、名古屋議定書とは? - 遺伝資源へのアクセスと利益配分の観点から -」

バイオインダストリー協会 井上 歩

【問合わせ先・その他】

当日受付となります。会場への交通手段につきましては、学会ホームページ(<http://jslab.jp/>)をご参照ください。ポスター発表申し込み、およびその他の問い合わせにつきましては、事務局までお願い致します。

北里大学獣医学部 山本裕司 E-mail: seminar@jslab.jp